

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りなが

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 一万人が見にきた。

② 学校の規則をまもる。

③ コンクールで賞状をもらう。

④ 休み時間は自由にあそべる。

⑤ 兵庫県には、大きなこうがある。

⑥ 鏡を見てかみをととのえる。

⑦ 確かなじょうほうだ。

⑧ 八月はなつやすみです。

⑨ きょうはおきるのが早い。

⑩ つぎの問題に答えなさい。

⑪ 水が勢いよく出る。

⑫ みんなで力をあわせる。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 夫

画

② 次

画

③ 左

画

④ 美

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① 二つのひもの長さはひとしい。

ひも

② 紙を半分におる。

紙

③ 音楽がすきだ。

音楽

④ かぜがやっとなおる。

かぜ

⑤ いすからたつ。

いす

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 師弟

師弟

② 高低

高低

③ 衣服

衣服

④ 急報

急報

⑤ 給水

給水

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす

む

ネ

(しめすへん)

①

□
い
わ
う

②

□
そ
父

ハ

(れんが)

③

□
あ
つ
い

④

□
自
ぜん

六

反対の意味の「ことばを」、「から
えらんで漢字で書きましょう。」

れい

大きい ⇄ 小さい

「せいこう ぞうか ぜつぼう ふかい へいわ」

①

浅い ⇄

□
□

②

減少 ⇄

□
□

③

失敗 ⇄

□
□

④

戦争 ⇄

□
□

⑤

希望 ⇄

□
□

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① ほしのかたちのクッキーをやく。

② にわのくさばなにみずをやる。

③ おもしろい話にみんなでわらう。

④ なつはうみでおよぎたい。

⑤ 右と左ははんたいの方こうだ。

⑥ 毎日けんこうにすごす。

⑦ 本だなのせいりをする。

⑧ 大きな音で目をさます。

⑨ はさみでいろがみをきる。

⑩ 図書室でししゅうを読んだ。

⑪ とおくにいわやまが見える。

⑫ りょうてでボールをうけとる。

⑬ ねぼうした弟をおこす。

⑭ おとうとに字をおしえる。

